

# ひとひと 女と男 パートナーシップ

問合せ先 企画課男女共同参画推進係 ☎72-2111内線222

## 母親も父親も育児の喜びを感じることができる 手助けをしていきたい

「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識による役割の固定化や、仕事と育児の両立の難しさなどから、母親や父親が育児の負担や苦しみを抱え込んでいるという現状があります。

そのため、このような育児の負担や苦しみを家庭や地域で分かち合い、支援していくことが求められています。

今回は、未就学児の母親と子どもで集まり、子どもと母親のためのイベントなどを行っている子育て支援サークル「ママenjoyクラブ」代表の中村典子さんにお話を伺いました。

### 「ママenjoyクラブ」の活動

ママenjoyクラブは、毎月1回(基本は第1月曜日)に美鈴の杜集会所で活動しています。現在は、第1期メンバーの12組の親子で活動中です。



具体的な活動内容は、母親同士が仲良くなるために、毎回テーマを決めてグループディスカッションを行っています。グループのメンバーは、毎回同じにならないように心がけています。メンバーが替わることで、普段は話さない母親同士が触れ合うことができ、子育てに対する新しい価値観を発見することができるからです。

その他、イベントで利用したお店にお礼の手紙を書くなど、親子で一緒に作業する機会も設けています。お礼状は店内に飾られ、地域のなかで人と人とのつながりが生まれています。

このように、ママenjoyクラブでは子どもだけでなく母親一人ひとりを大切にしながら、楽しく活動しています。

#### 【ママenjoyクラブ 問合せ先】

Eメール y.r.k.nakayoshi@ezweb.ne.jp



3人のお子さんの子育て真最中！サークル代表の中村さんにお話を伺いました

#### ○サークルを立ち上げたきっかけは？

子育てで苦労した経験を通して同じ苦労を感じている母親を助けたいという思いから、立ち上げました。

その際、育児で悩んでいる母親をサポートできるように心理カウンセラーの資格も取得しました。

#### ○家庭での育児はどうですか？

育児については、夫に関わってほしいと思っています。そのため、夫の働き方について夫婦で話し合い、2人で協力して育児をしています。

#### ○今後のサークル活動について

子育ては楽しいと感じることが大切です。しかし、ただ楽しいだけでなく、今ここに生きていて楽しいと感じてほしいです。育児で悩んでいる母親を助けるために、同じ育児中の母親目線で楽しく活動していきたいです。

また、今後は育児をしている父親が集まれる場をつくることも考えています。母親も父親も育児の悩みを共有し、喜びを感じることができる育児の手助けをしていきたいです。

### 女性に対する暴力の電話相談窓口を紹介します

#### ○おごおり女性ホットライン

☎092-513-7337  
毎週月～金曜日  
午前10時～午後5時

#### ○北筑後保健福祉環境事務所 (DV相談専用電話)

☎34-8111  
毎週月～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分  
※いずれも祝日、12月29日～1月3日を除く



#### 『あかちゃん社長がやってきた』

作 マーラ・フレイジー  
訳 もとしたいづみ  
発行 講談社

あかちゃんは、やってきた日から社長なのです！  
パパやママにたくさん仕事をいっつけ、夜中でもよび出しをかけます。  
ふかふかの布団でくつろぎ、のみ物は飲み放題。  
そんなある日、どんなに命令しても、パパとママが動きません。さあ、どうしよう！

男女共同参画に関する図書を紹介いたします。

## 図書の紹介

